

外部評価ヒアリング資料

生涯学習部体育課

1. 事務事業名 住民プール管理事業
2. 根拠法令 北広島市体育施設条例
3. 目的
市民に対し、安全で安心して利用できる住民プールを開放し、夏季における体力増進、健康維持の場を提供する。
4. 事業概要
 - 指定管理者（北島工業㈱）制度を導入し、住民プールの管理・運営を行っている。
 - 契約期間 平成21年4月1日～平成24年3月31日
 - 対象施設 市内住民プール 6箇所
 - 開放期間 6月15日から9月15日
 - 開放時間 午後1時から午後5時、市内小学校の夏休み期間中は午前10時から午後5時。また、夏休み期間中の金・土・日曜日は午後9時まで。
 - 業務内容
 - ・開設作業、閉鎖作業
 - ・管理、受付、収納・監視業務
 - ・日常清掃業務、1時間毎の簡易水質検査
 - ・専門業者による水質検査（1プール毎毎月1回）
 - ・電気設備、ろ過機、温水機、暖房機の保守点検
 - ・各種研修会、講習会への参加
 - ・自主事業（幼児水泳教室、成人水中運動教室）の実施

① 住民プール利用状況

	平成19年度	平成20年度
利用者数	34,775人	30,693人

② 人件費

(受付員、監視員、管理人、業務責任者等)

内 訳	平成20年度決算	平成21年度予算
業務責任者	372,000 円	840,000 円
管 理 人	2,302,245 円	1,960,000 円
監 視 員	7,454,234 円	8,203,000 円
受 付 員	1,563,700 円	2,787,000 円
合 計	11,692,179 円	13,790,000 円

③ 施設管理等に係る費用

内 訳	平成20年度決算	平成21年度予算
事 務 費	456,607 円	438,000 円
管 理 費	14,868,297 円	13,972,000 円
諸 経 費	3,336,308 円	3,307,000 円
合 計	18,661,212 円	17,717,000 円

5. 事業の評価

施設の利用状況等は、天候に大きく左右され、平成20年度は低温による影響や有料化等から30,693名と前年度に比べ4,082名減少した。

管理面においては異常なまでの燃料の高騰や電気料の大幅値上げ、低温による燃料使用量の増など特殊事情が多い中、経費節減に努め相当額の圧縮を行った経営努力は評価できる。

自主事業においても、健康管理面を意識した事業が好評であり、更なる自主事業の取り組みに期待する。

6. 今後の方向性

老朽化した施設が多く計画的に大規模改修等を行っているが、ろ過機、暖房機、ポンプ等の設備機器の老朽化も進んでいることから、指定管理者と協議し計画的な修繕を行い市民が安全で安心して利用できる施設管理に努めていく。